

おひるごはんセミナー 2020/07/21 feat.JETRO Global Connect!

~海外スタートアップ等の動きから見るオープンイノベーションの可能性~

<概要>

当法人は、起業家人材の育成事業の一環として、起業家人材を対象に、昼食時に外部講師による情報提供を行い、知識や人脈を連携するセミナー「おひるごはんセミナー 2020/07/21 feat. JETRO Global Connect! ~海外スタートアップ等の動きから見るオープンイノベーションの可能性~」を、以下の内容の通り本年7月21日に実施いたしました。

- ・日程：2020年7月21日（火）
- ・場所：オンライン（zoomでの開催）
- ・講師：独立行政法人日本貿易振興機構（JETRO）
ジェトロイノベーション推進課 佐藤 澄氏
- ・ファシリテーター：GONENGO LLC xin suzuki氏

<主な内容>

【JETROとは？】

行政独立法人 日本貿易振興機構（JETRO）は、国内に50事務所、海外に76事務所を持ち、4つの領域で支援を行っている。

- ①海外の市場調査、研究
- ②輸出、輸入、貿易相談
- ③対日投資、海外投資
- ④スタートアップ支援、オープンイノベーション

【現在JETROが力を入れていること】

現在JETROではイノベーションの創出に力を入れており、3つのテーマに注力している。

- ①日本のスタートアップの海外展開
- ②海外の有望スタートアップの日本への招聘、マッチング
- ③海外のイノベーションエコシステムの中核的組織の招聘

【コロナ禍におけるオープンイノベーションの観点から見たスタートアップとの協業】

（1）スタートアップへの投資

デロイトトーマツベンチャーサポートが今年4月に日本企業に対して行ったアンケートによると、イノベーション活動、投資活動を昨年比で30%以上減少させる企業が50%を超えている。一方、海外では30%の企業がスタートアップへの投資を昨年比で増加させている。

また投資の増加を見込むコーポレートベンチャーキャピタルは10%に留まるが、約25%のベンチャーキャピタルが投資を増加させる意向があるとの回答もあり、コロナ禍において状況は厳

しくはあるものの、そこまでネガティブに捉える必要はない。

(2) コロナ禍におけるスタートアップの対応

スタートアップを中心に、コロナ禍の状況に合わせてビジネスの刷新を行う事例も見られる。

・ Airbnb

⇒宿泊予約から、オンラインでの体験やサービスの提供を開始

・ Uber、UberEats

⇒ライドシェア/To C向けから、個人宅間・小売りからの宅配/To B向けサービスも提供を開始

また、コロナ禍でのイノベーション活動、スタートアップとの協業を推進する際には、非対面でのコミュニケーション、遠隔地からの対応が主な課題となっており、大企業がリモートワークや遠隔医療などへの関心を高めているため、今後スタートアップ企業がこういった分野へ注力をする際の参考となるアンケート結果も出ている。

(3) コロナ禍における企業間コミュニケーション

また、海外からは自国のスタートアップを日本国内で紹介するイベントや、日本のスタートアップとの交流を希望する声がJETROに殺到しており、スタートアップ自身も事業の形態を変えながら熱心に自社のことをPRしている。

特に、コロナ禍においては、オンラインコミュニケーションツールを活用することで、海外企業との面談のハードルが下がっている。見方を変えれば、デジタルを活用して海外へどんどん売り込んでいくボーナスチャンスでもある。

各種イベント、アクセラレーションプログラムもオンライン化しており、渡航費や時間をかけず、日本にいながらにして海外のオンラインイベントに参加しやすくなっている。

【世界のトレンドをつかむ】

イノベーションを創出するためには、世界のトレンドを掴む必要がある。トレンドを掴む方法としては大きく3つ考えられる。

(1) 各アクセラレーションプログラムが掲げるテーマと関心領域を確認、参加する

国内外の企業の関心領域やテーマを確認。実際に参加することで、国を超えた新たなパートナーを見つけやすい。

日本に居ながら海外企業と交流できるアクセラレーションプログラムもあり、海外進出に不安を感じる方にはこちらをおすすめする。

(2) 世界のイノベーション政策などからテーマと関心領域を確認

JOICのオープンイノベーション白書 (https://www.joic.jp/joic_members/open_innovation_hakusyo) から各国政府の取り組みを確認できる。

JETROでも、ビジネス短信としてイノベーションに関する情報発信を行っている。世界28か所にあるグローバルアクセラレーションハブでは、各国でのビジネス展開に関する相談に無料

で対応している。

(3) 世界のスタートアップを知る、ベンチマークにする

世界のスタートアップを知ることで、トレンドが見えてくる。JETROのオープンイノベーションのウェブサイトやツイッター (@JETRO_igc) でも、イベント情報や海外のスタートアップに関する情報を提供している。

また、海外のスタートアップに対する情報発信も行っている。

時代と共にイノベーションは移り変わるので、世界のトレンドや動きを見ながら、スタートアップの皆様には新しいことにチャレンジして欲しい。JETROを世界との架け橋に利用してもらえればと考えている。

<参加者からの質問>

・対面でのコミュニケーションが難しい状況で、海外からの交流オファーが殺到しているという話だが、JETROのオンラインイベントは無料で参加できるのか。

—無料で参加できるので、ぜひ積極的に活用頂きたい。

海外のスタートアップに関するイベントを各国大使館と連携して行う場合、日本語の同時通訳を導入しているケースが増えている。そういう意味で、参加へのハードルもそれほど高くない。

・コロナ渦で協業/コラボレーションが減った印象があるが、実際はどうか。

—大企業とスタートアップの協業件数は減っていないが、スピード感がなくなったという声は聞く。

実証実験の状況を直接確認できない状況等が続くと、結果的に協業は以前のようなスピード感で進められない。国内でも、緊急事態宣言が発動されていた期間は移動の自粛に伴って協業案件のスピード感がなくなった事例があると聞いている。

以上